

## ◇◇◇ 5 款 労 働 費 ◇◇◇

### [1項 労働諸費]

1. 求職者の就職促進と事業者の人材確保や労働環境の整備等について、国や県、支援機関等と情報共有し、連携を図りながら必要な事業を実施した。
2. 久留米市ジョブプラザに就労サポーターを配置し、ハローワークと連携した求職者への就職相談対応や職業訓練情報の提供とともに、就職面談会を実施した。あわせて、若者就職支援センターや筑後若者サポートステーションなどの専門機関との連携により、総合相談窓口として求職者の就労につなげる支援を行った。また、市内の子育て支援センター等で女性の就職活動をサポートする巡回相談や、就職に役立つセミナーを実施した。
3. 経済団体・教育機関・公的機関等で構成する久留米市雇用・就労推進協議会では、合同会社説明会の開催やSNSを使った市内企業の魅力発信により、新規学卒者をはじめとした求職者の市内企業への就職促進を図った。また、就職氷河期世代・若年層の就労支援や若手社員の能力向上と定着に向けた支援を実施した。
4. 仕事と家庭の両立の実現と誰もが活躍できる職場づくりを目指して、ワーク・ライフ・バランスの促進や障害者雇用の推進、女性労働者の育成に取り組んだ。
5. 地域のニーズに応じた職業訓練事業を実施する（職）久留米地区職業訓練協会に対して、事業費及び運営費助成を行った。
6. 中小企業で働く勤労者の福利厚生の上昇を図るため、（公社）久留米広域勤労者福祉サービスセンターへの運営費助成を行った。

### 1目 労働諸費

	決 算 額	国県支出金	地 方 債	そ の 他	一 般 財 源
	千円	千円	千円	千円	千円
労 働 諸 費	234,093	7,327	1,800	32,980	191,986

- 職業訓練の充実 34,561 千円
  - ・（職）久留米地区職業訓練協会補助金 32,066 千円
- 特定求職者雇用対策事業 7,487 千円
  - ・障害者就業支援事業 5,294 千円

○雇用・就労促進事業 13,664 千円

若い世代をはじめとする求職者の地元企業への就職や職場定着、就職氷河期世代・若年層の就労促進を図るため、産学官金労が連携しながら、合同会社説明会や職業訓練等の支援などに取り組んだ。	
・久留米で正社員就職応援事業	4,663 千円
・合同会社説明会・インターンシップ促進事業	3,452 千円
・地元企業魅力発信事業	1,537 千円

○技能・技術奨励者及び雇用優良事業所表彰事業 2,215 千円

○若年者雇用安定促進事業 4,951 千円

○労働相談の充実 7,992 千円

・就労サポーター事業 7,704 千円

○ワーク・ライフ・バランス促進事業 1,588 千円

・ワーク・ライフ・バランス促進セミナー 388 千円

・ワーク・ライフ・バランス助成金 1,200 千円

○（公社）久留米広域勤労者福祉サービスセンター助成 8,981 千円

○勤労者等貸付金事業 30,000 千円

○同和対策事業 562 千円

○（公社）久留米市シルバー人材センター助成 36,095 千円

○女性労働者の活躍促進事業 2,554 千円

・しごと相談カフェ事業 1,740 千円

・女性リーダー養成講座 814 千円

○勤労者福祉推進団体の指導育成 1,155 千円

## ◇◇◇ 6 款 農 林 水 産 業 費 ◇◇◇

### [1項 農業費]

1. 「魅力ある農業都市・久留米の発展」を全体目標に掲げた「第3期久留米市食料・農業・農村基本計画」に基づき、各事業を実施した。
2. 農地法その他法令に基づき、農地の権利移動や転用等の業務を行うとともに、農地移動適正化あっせん事業、農地中間管理事業を実施し、農地利用の適正化と農業経営の合理化を図り、農地の有効利用と利用集積を推進した。
3. 地域農業の持続的な発展を図るため、農地の効率的かつ安定的な利用方針を明らかにする地域計画を、地域の話し合いに基づき策定した。
4. 次世代の担い手を育成・確保するため、就農前の相談対応から就農後の営農定着までの一貫した支援を実施した。また、効率的かつ安定的な農業経営体の育成を目指し、認定農業者や女性農業者等を対象とした外国人材受入セミナーや農福連携に関する経営研修会の開催等を実施した。
5. 経営所得安定対策など国事業を活用し、需要に応じた生産・販売の取組を支援した。
6. 「第4次久留米市食育推進プラン」に基づき、イベント等を通じて、食と農への理解の促進や地産地消を推進した。
7. 久留米産農産物のPRを行うため、各団体と連携し、トップセールス等を開催するとともに、6次産業化に取り組む農業者の商品開発等に対する支援、農商工業者との連携を支援した。
8. 産地の生産性向上や省力化、持続的な発展を図るため、産地生産基盤パワーアップ事業や活力ある高収益型園芸産地育成事業、園芸農業DX推進事業、水田農業DX推進事業、ふくおかの畜産競争力強化対策事業等によりスマート農業機械等の先進技術の導入や、生産施設・機械等の整備を支援した。
9. 耳納北麓地域の地域資源を活用し、農業の魅力を発信するとともに、農家所得の向上を図るため、農家民泊及び農業体験事業を推進した。
10. 防災・減災に資する防災重点農業用ため池の維持及び貯水量確保のために浚渫業務を実施した。また、各ため池管理者と連携し、ため池の低水位管理に取り組んだ。
11. 県営土地改良事業等により農業用施設の長寿命化、農道・用排水路・ため池の整備を実施し、持続可能な農業生産基盤の確立を図った。また、安全・安心な農村環境の実現のため、農道に防護柵等の安全施設を設置した。
12. 令和5年7月の大雨により被災した農業者に対して、農地災害復旧事業や農業機械・施設災害復旧支援事業等により、営農再開に向けて支援した。

13. 筑後川下流域における流域湛水減災対策として、クリークの先行排水の推進に資する浚渫及び樋門樋管、用排水路の改修を実施した。
14. 多面的機能支払交付金制度を活用し、市民との協働により地域資源の適切な管理を行うことで、農業・農村が持つ多面的機能の発揮と農村地域の活性化を図った。また「田んぼダム」の周知啓発や普及促進を行い、取組エリアの拡大を図った。

### 1目 農業委員会費

	決 算 額	国県支出金	地 方 債	そ の 他	一 般 財 源
	千円	千円	千円	千円	千円
農 業 委 員 会 費	132,106	9,961		1,533	120,612

### 3目 農業振興費

	決 算 額	国県支出金	地 方 債	そ の 他	一 般 財 源
	千円	千円	千円	千円	千円
農 業 振 興 費	1,433,255	1,133,031	3,600	48,500	248,124

○食料・農業・農村基本計画策定事業 131 千円

○地域農業活性化事業 22,514 千円  
 ・地域農業振興補助金 21,397 千円

○農業まつり事業 10,779 千円

○将来を担う農業者育成事業 62,560 千円

次世代の担い手を育成・確保するため、49歳以下の新規就農者に対し、経営確立を支援する資金の交付や経営発展のための機械・施設の導入支援等を行った。また、多様な人材を活用した労働力確保への取組を支援した。

- ・経営開始事業費補助金 28,500 千円
- ・経営発展支援事業補助金 16,881 千円
- ・農業次世代人材投資事業費補助金 14,849 千円
- ・担い手育成総合支援協議会補助金 910 千円
- ・障害者雇用理解促進事業 20 千円

○担い手経営力強化事業 353 千円

○農業担い手連携強化事業 2,031 千円

○水田農業等総合対策事業（翌年度繰越額 1,983 千円） 192,027 千円

米・麦・大豆等の生産性向上を図り、供給を拡大するため、スマート農業機械の導入等を支援した。

・水田農業担い手機械導入支援事業費補助金	27,509 千円
・水田農業DX推進事業費補助金	107,128 千円
・地域計画策定業務委託	11,880 千円
・スマート農業機械運転支援システム実証事業	648 千円

○経営所得安定対策事業 40,260 千円

○環境保全型農業直接支払事業 4,812 千円

○園芸農業等総合対策事業（翌年度繰越額 103,849 千円） 929,520 千円

[うち令和5年度繰越事業 508,283 千円]

高い収益性と活力ある園芸作物の産地形成や持続的な発展を促進するため、ハウス施設の整備や、スマート農業機械の導入等を支援した。

・活力ある高収益型園芸産地育成事業費補助金	358,169 千円
・産地生産基盤パワーアップ事業費補助金	272,407 千円
・農業用ハウス湛水被害軽減対策事業費補助金	10,184 千円
・園芸農業DX推進事業費補助金	52,945 千円
・農業機械・施設災害復旧支援事業費補助金	234,299 千円

○植木・花き振興対策事業 6,629 千円

○フラワー都市交流事業 737 千円

○久留米つつじ・つばき振興対策事業 4,467 千円

・久留米つつじまつり補助金	2,000 千円
・久留米つばきフェア補助金	2,467 千円

○荒廃農地対策事業 4,685 千円

○中山間地域等直接支払事業 11,073 千円

○農業都市ブランド力向上事業 1,513 千円

「農業都市・久留米」の認知度やブランド力の向上を図るため、大都市圏の市場関係者や市内外の消費者に向けたPRにより、久留米市の農業や農産物の魅力を発信した。

・大都市圏での「農業都市・久留米」の魅力発信事業	1,274 千円
・地産地消を通じた久留米の農業・農産物の魅力発信事業	239 千円

○食育推進事業 723 千円

○地産地消推進事業 1,310 千円

○体験交流促進対策事業 4,349 千円

・学童農園設置事業費補助金 3,800 千円

○農業経営多角化支援事業 10,331 千円

農業所得の向上を図るため、農産物の高付加価値化を目指す6次産業化相談会の開催や農産物の輸出への支援など農業経営の多角化への支援に取り組んだ。	
・6次産業化等スタートアップ支援事業	405 千円
・6次産業化等チャレンジ支援事業補助金	1,245 千円
・6次産業化・農商工連携マルシェ	298 千円
・農産物の輸出促進事業	623 千円
・農業体験推進事業	3,410 千円
・農家民泊推進事業補助金	471 千円
・農畜産物販売促進イベント開催支援事業費補助金	3,723 千円

○道の駅活性化促進事業 35,669 千円

久留米産農産物の魅力を発信し、地域の活性化を図るため、道の駅くるめの施設を整備した。	
・交流研修室等改修工事	15,884 千円
・備品購入費	3,897 千円
・デジタルサイネージ設置業務	1,927 千円
・施設修繕	8,716 千円

○ふれあい農業公園費 37,071 千円

○（一財）久留米市みどりの里づくり推進機構事業 33,342 千円

#### 4目 畜産業費

	決 算 額	国県支出金	地 方 債	そ の 他	一 般 財 源
	千円	千円	千円	千円	千円
畜 産 業 費	39,155	27,077			12,078

○畜産振興総合対策事業 34,591 千円

畜産業の総合的な振興を図るため、畜産の生産基盤を強化するための施設整備、和牛や酪農の生産力向上による経営の安定化に対する支援等に取り組んだ。	
・ふくおかの畜産競争力強化対策事業費補助金	15,210 千円
・博多和牛ブランド強化対策事業費補助金	14,249 千円
・優良乳用基礎雌牛導入事業費補助金	1,649 千円
・酪農ヘルパー利用組合強化対策事業費補助金	2,924 千円

○土づくり推進対策事業 4,280 千円

## 5目 農地費

	決 算 額	国県支出金	地 方 債	そ の 他	一 般 財 源
	千円	千円	千円	千円	千円
農 地 費	1,311,663	243,321	758,300	3,258	306,784

○農村総合整備事業 27,505 千円

・ 県営農村振興総合整備事業費負担金 27,500 千円

○農業用施設維持管理事業 169,993 千円

○農業施設用地管理事業 8,524 千円

○農地防災事業 40,896 千円

○農業用施設整備事業（翌年度繰越額 27,652 千円） 121,764 千円

[うち令和5年度繰越事業 4,970 千円]

○防災重点農業用ため池対策事業（翌年度繰越額 48,700 千円） 45,998 千円

[うち令和5年度繰越事業 39,251 千円]

○防災重点農業用ため池浚渫事業 188,045 千円

防災重点農業用ため池において、防災減災のための浚渫作業を計画的に実施した。	
・ため池浚渫業務委託	180,151 千円
・ため池浚渫準備測量・設計業務委託	7,480 千円
・水利施設管理強化業務委託（ため池低水管理）	414 千円

○農業用施設浸水対策事業（翌年度繰越額 10,183 千円） 36,209 千円  
 [うち令和5年度繰越事業 7,973 千円]

○流域湛水減災対策事業 485,186 千円

筑後川下流域の湛水被害を軽減するため、関係市町村と連携し、クリークの先行排水を推進した。また、クリークの浚渫や樋門樋管等の補修、用排水路の補修、整備などを実施した。	
・クリーク浚渫業務委託	227,414 千円
・樋門・樋管等改修委託	111,867 千円
・クリーク護岸補修工事	74,751 千円
・調査・測量委託	6,821 千円
・県営農業農村整備事業負担金	2,200 千円
・用排水路改修設計業務委託	32,795 千円
・排水ポンプ設置委託	28,600 千円

○農業集落排水事業特別会計繰出金 183,000 千円

※農業集落排水事業特別会計については165ページに掲載

## 7目 農業開発費

	決 算 額	国県支出金	地 方 債	そ の 他	一 般 財 源
	千円	千円	千円	千円	千円
農 業 開 発 費	448,162	232,506	25,800	132,023	57,833

○国営土地改良事業 65,318 千円

- ・国営耳納山麓土地改良事業 9,393 千円
- ・国営筑後川下流域土地改良事業 30,364 千円
- ・水利施設管理強化事業 25,514 千円

○生産基盤整備事業 72,837 千円

- ・県営土地改良事業 72,837 千円

○生産環境整備事業 309,832 千円

農業・農村の有する多面的機能の維持・発揮を図るため、多面的支払交付金事業を活用し、農業者と地域住民が共同で取り組む農地、水路、農道等の維持管理や質的向上を図る活動を支援した。また、防災減災の一環として田んぼダムの普及を促進した。	
・多面的機能支払事業交付金	290,887 千円
・田んぼダム促進事業	6,230 千円

## [2項 林業費]

1. 水源かん養や土砂災害の未然防止等森林の公益的機能の強化のため、森林の整備や林道の維持管理に取り組んだ。
2. 有害鳥獣による農作物への被害を防止するため、鳥獣被害対策実施隊による被害調査や捕獲の取組、久留米地区有害鳥獣広域防除対策協議会による侵入防止柵等の整備や捕獲活動に対する支援を行った。

### 2目 林業振興費

	決 算 額				
	千円	千円	千円	千円	千円
林 業 振 興 費	242,835	88,393	74,800		79,642

○森林総合整備事業 73,018 千円

[うち令和5年度繰越事業 16,890 千円]

森林の持つ公益的機能を発揮させるため、国の森林環境譲与税や県の森林環境税を活用し、間伐等の森林整備と森林経営管理について所有者へ意向調査及び施業提案を実施した。

・ 荒廃森林整備事業委託	24,596 千円
・ 森林経営管理制度推進業務委託	9,295 千円
・ 林産業用機械等整備促進事業費補助金	475 千円
・ 林業労働力強化支援事業費補助金	1,888 千円

○有害鳥獣広域防除対策事業 10,548 千円

・ 有害鳥獣被害防止施設整備費補助金	317 千円
・ 鳥獣被害対策実施隊員報酬	3,388 千円
・ 久留米地区有害鳥獣広域防除対策協議会補助金	6,840 千円

○林道整備事業 115,895 千円

[うち令和5年度繰越事業 45,143 千円]

○林道橋りょう保全整備事業 16,147 千円

○森林防災事業 18,654 千円

災害に強い森林づくりを推進するため、国の森林環境譲与税を活用し、林道高良山線など計3路線において、豪雨、暴風等による倒木の危険性がある森林の整備を行った。

・ 危険木伐採等業務委託	18,654 千円
--------------	-----------

○森林等盛土防災推進事業 7,878 千円

### [3項 水産業費]

水産資源の確保、生態系の保全、内水面漁業の振興を目的に、稚魚放流及び資源増殖事業等を実施した。

#### 1目 水産業振興費

	決 算 額	国県支出金	地 方 債	そ の 他	一 般 財 源
水 産 業 振 興 費	千円 2,157	千円	千円	千円	千円 2,157

○内水面漁業振興対策事業

2,157 千円